

# 当面の自転車通行空間整備箇所を選定(案)

---

## (1) 選定の考え方

○これまでの優先度の整理（直轄国道ネットワーク計画の整備優先度や名古屋市自転車利用環境整備方針（仮称）～走る編～（素案）（令和2年10月時点）の優先エリア）をベースに、通勤・通学の観点を踏まえて、ウィズコロナに対応する自転車通行空間の当面の整備箇所を選定する。

### 国道302号内側直轄国道ネットワーク計画の整備優先度

※第4回名古屋国道管内自転車安全利用協議会(平成30年3月)で提示



名古屋市自転車利用環境整備方針（仮称）～走る編～（素案）の優先エリア  
 ○ : 整備優先エリア

#### 国道302号内側直轄国道ネットワーク計画の整備優先度

- 【整備優先度】
- : 優先度A
  - : 優先度B
  - : 優先度C
  - : 優先度D
  - : 検討対象外(高架区間)
  - : 既整備区間
  - : 調整中区間 (H30年度以降整備予定)

#### 前回協議会での整備優先度の考え方(H30.3)

以下の3つの視点ごとに評価指標を設定し、多くの指標に該当するほど優先度が高くなるよう設定。

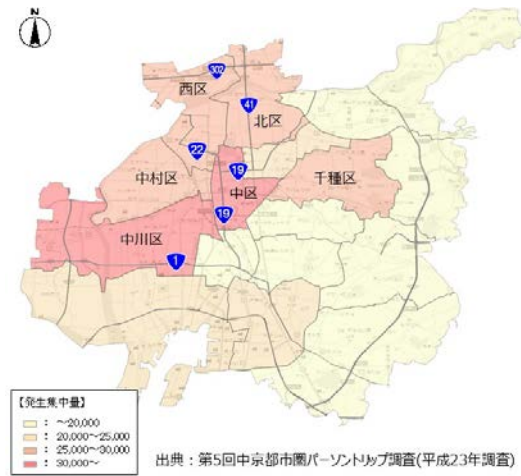
- 安全性の視点：「自転車事故率」「自転車×歩行者事故率」「通学路指定状況」
- 自転車利用者の需要の視点：「自転車交通量」「自転車利用状況」「沿線施設配置状況」
- 既整備区間との連続性の視点：「既存整備区間との隣接区間」

### 当面の整備箇所を選定要件

#### ■ 通勤・通学に資する自転車利用量が多い路線を選定

(西区、北区、中村区、中川区、中区、千種区に多い)

- 幹線道路を軸とした自転車ネットワークの形成
- 幹線道路（直轄国道）は、「優先度A、B」を基本として絞り込み
- 幹線道路から市街地、高校・大学等へのアクセス路を整備することで連続性・快適性を図る



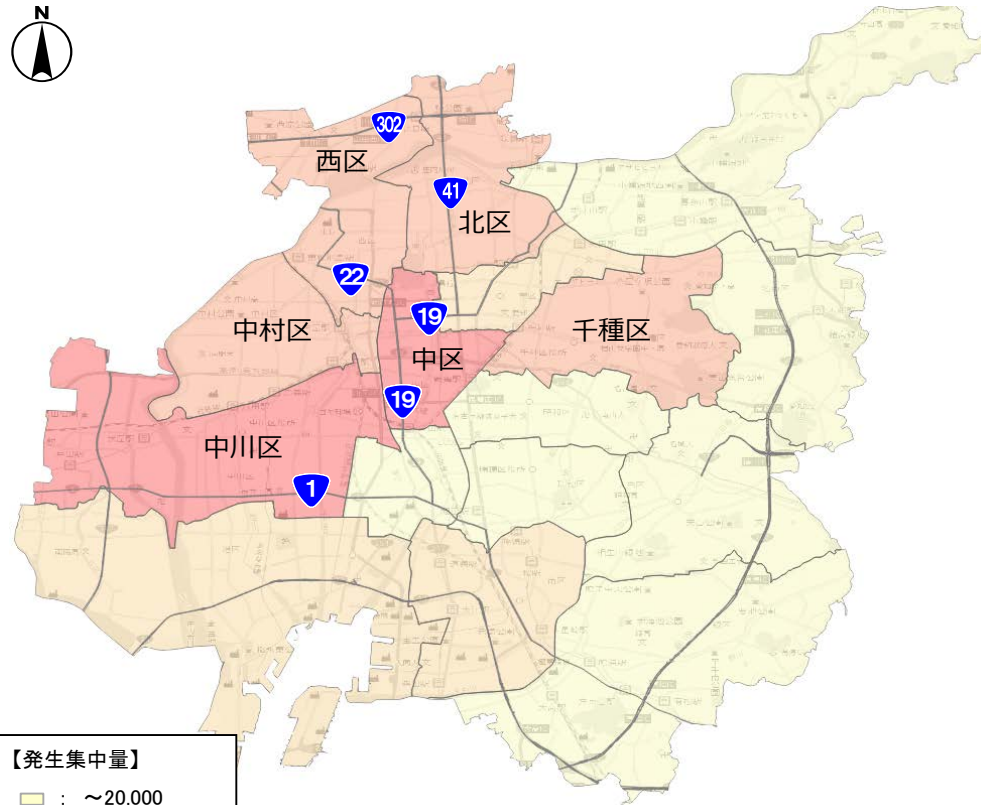
出典：第5回中京都市圏パーソナルリサーチ調査(平成23年調査)

当面の自転車通行空間整備予定路線を選定

## (2) 通勤・通学に資する自転車交通需要について

- 名古屋市の通勤・通学に関する自転車発生集中量をみると、国道1号、19号、22号、41号、302号が通過する区で多い傾向がみられる。
- また、近年では市街地（名古屋駅、栄駅、金山駅等）を中心にシェアサイクルが整備され、より自転車の利用が増えると考えられる。

○自転車の発生集中量（目的：出勤、登校）



出典：第5回中京都市圏パーソントリップ調査(平成23年調査)

○名古屋市内のシェアサイクル



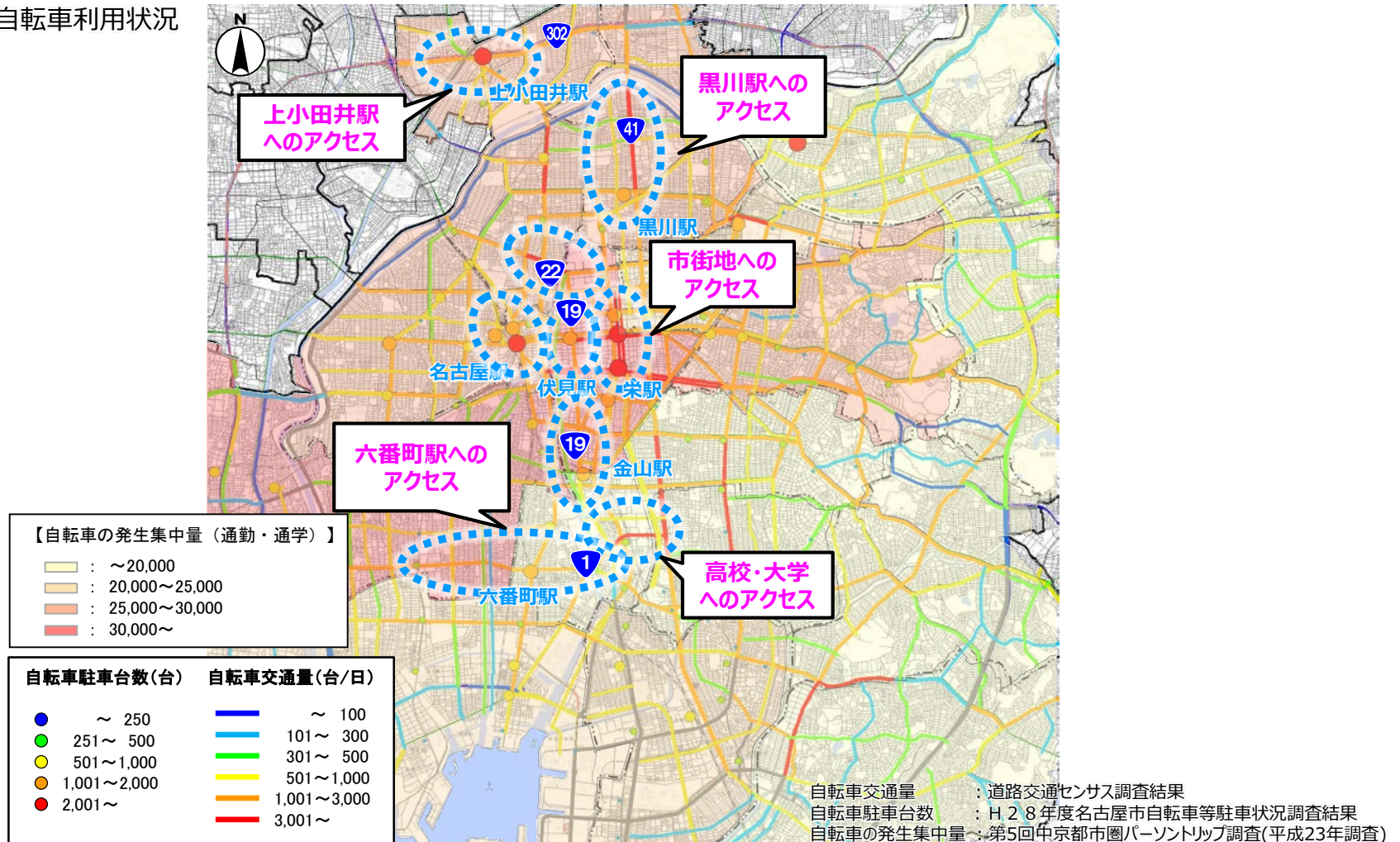
地図出典：(c)NTT空間情報

※シェアサイクルを運営している企業のHPに掲載されている情報等に基づき作成

## (2) 通勤・通学に資する自転車交通需要について

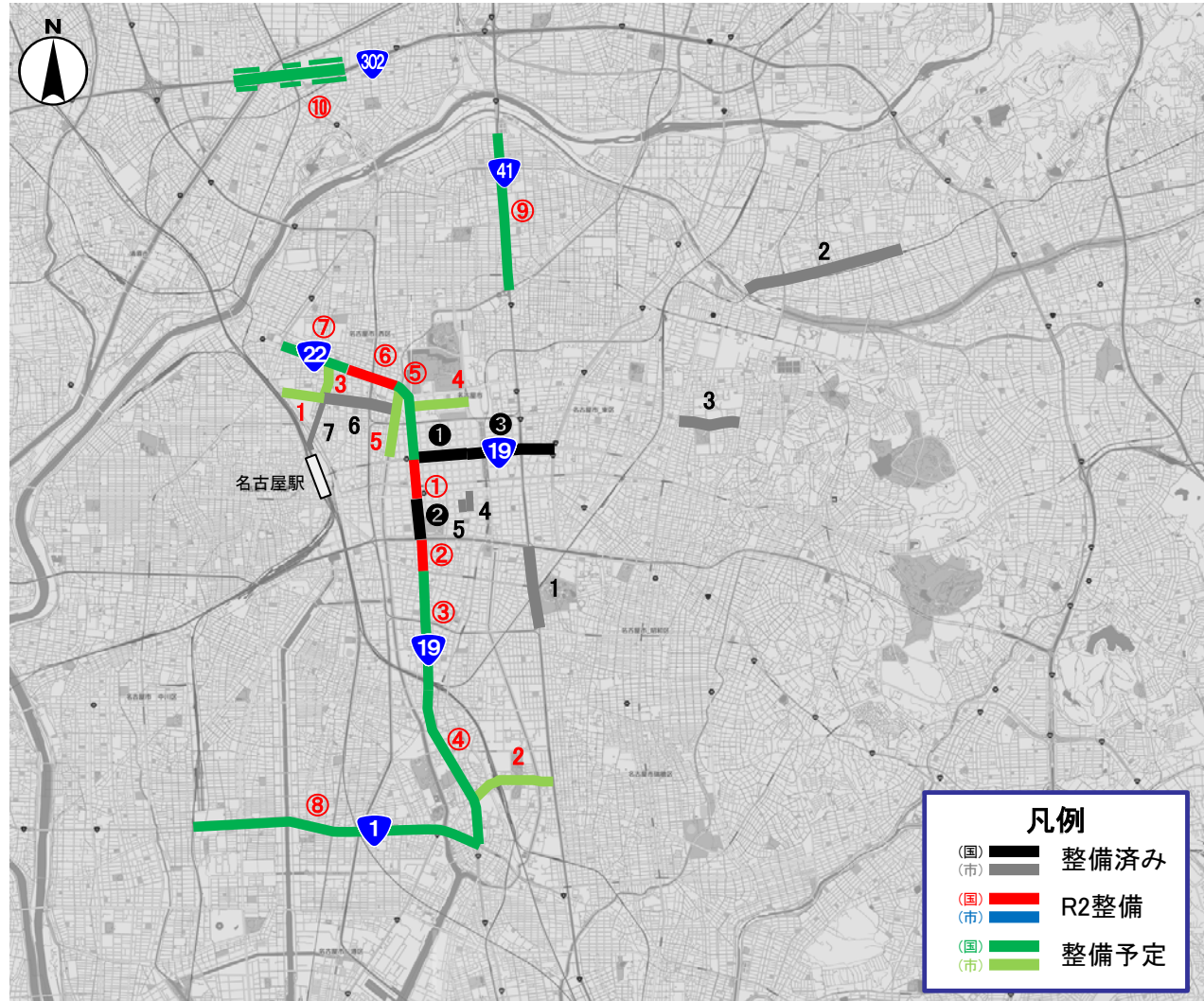
○名古屋市内の自転車交通量及び自転車駐車台数をみると、名古屋駅、伏見駅、栄駅、金山駅、上小田井駅、黒川駅、六番町駅で交通量も駐車台数も多く、自転車交通需要の高い路線といえる。

○名古屋市の自転車利用状況



## (3) 選定結果

- 通勤・通学に資する自転車交通需要の視点から、以下の箇所を当面の自転車通行空間の整備箇所として選定する。
- 今後概ね3か年で、約20kmの整備を推進する。



地図出典: (c)NTT空間情報

## (3) 選定結果

○一覧表

### ■国管理国道

番号	路線	区間	延長(km)
整備済み			
❶	国道19号	日銀前～伊勢町通	0.8
❷	国道19号	若宮北～御園座前	0.6
❸	国道19号	伊勢町通～小川	1.3
小計			2.7
R2整備			
①	国道19号	御園座前～日銀前<一部改良>	0.5
②	国道19号	西大須～若宮北<社会実験実施中>	0.6
⑥	国道22号	幅下橋西～押切	0.8
小計			1.9
R3以降整備			
③	国道19号	金山新橋南～西大須	1.8
④	国道19号	熱田神宮南～金山新橋南	2.4
⑤	国道22号	日銀前～幅下橋西	1.1
⑦	国道22号	押切～上更	1.0
⑧	国道1号	熱田神宮南～中島駅南	4.3
⑨	国道41号	北警察署南～中切町5	2.2
⑩	国道302号	木前町～玉池町	1.6
小計			14.4
合計			19.0

### ■市管理道路

番号	路線	区間	延長(km)
整備済み			
1	市道堀田高岳線	丸田町～東効通2	1.2
2	県道15号	矢田川～小幡	2.3
3	市道弦月若水線	都通～名電高東	0.9
4	市道伊勢町通	ロフト前～広小路伊勢町	0.3
5	市道呉服町通	ロフト前～入江町通交差部	0.2
6	市道西薮下塩町線	西薮下～幅下1	1.1
7	市道西薮下輪ノ内町線他	西薮下～タワーズ北	0.8
小計			6.8
R3以降整備			
1	市道則武新町三丁目第1号線	則武新町4～西薮下	0.6
2	市道豆田町線	旗屋町～堀田通5	1.2
3	市道菊井一丁目第1号線	西薮下～菊ノ尾	0.5
4	市道公館東西第2号線他	中日新聞社北～県庁前	0.8
5	市道木挽町通	幅下橋東～桜橋東	1.0
小計			4.1
合計			10.9

今後概ね3か年で、約20kmの整備を推進